

平成25年度 学部長と学生との懇談会

日 時：平成25年11月6日（水）16：30～17：30

場 所：第1講義室（看護・医薬系総合教育研究棟）

参加学生：学部生 5名（3年次生 3名、4年次生 2名）

学 長 代 理：長澤理事（教育担当）

看護学部教員：宮崎学部長、岡田学部教務委員長

オブザーバー：矢澤学長企画室副室長、藤原学長企画室員、庄司附属図書館学術コンテンツ課副課長、高野附属図書館学術コンテンツ課亥鼻分館係長、織田学務部長、天野教育企画課副課長、増田学生支援課副課長、高尾留学生課副課長

自己紹介の後、懇談が行われた。懇談内容は以下のとおり。

Q 実習終了後に実習施設等について学生から意見を聞く時間を設けている分野があり、学生からのフィードバックが生かされて授業が改善されたように思う。ほかの分野でも学生から意見を聞く機会を設けていただきたい。

A 授業をより良きものにしていくために学生からフィードバックをもらうことは重要なことなので、次年度に向けて教務委員会で検討したい。

Q 4年次の6月～7月は、看護コア実習を行いながら卒業研究を進めなければならないため負担になっている。卒業研究について教員と相談する時期等を検討していただきたい。

A 卒業研究の分野決定までの日程等について、今後、教務委員会で検討したい。

Q 授業の日程や必要な持ち物について、授業前日に掲示されて前日に授業がない場合は事前に確認することができず必要な物を準備できないことがあるので、もう少し早く周知していただきたい。

A 授業日程は直前になって変更になる場合もあるので難しいが、教務委員会を通して、出来る限り早く学生には掲示するよう、教員に周知を行う。

Q 授業で使用している教材、機器が古い。古いものがいけないとは思わないが、今、現場で実施されていることを取り入れていくことも大切ではないかと思う。

A 原理原則を学ぶことは基本である。一方、実際に現場で数多く実施されている手技、技術についても習熟しておく必要がある。今後、教員間で教育方法を検討するときの材料としていきたいと思う。

Q 情報処理室のパソコンでワードが開けなかったり、データが飛んでしまったりするなどの不具合がある。また、他学部の授業でIT室を使用している場合があるので、使用状況を確認できる掲示があると良いと思う。

A 情報処理室については、管理している教員等と相談をして改善していきたい。IT室の予約状況は、北棟1階に設置されている電子掲示板で確認できる。

Q 大学祭期間も附属図書館で資料を閲覧したいので開館していただきたい。

A 大学祭期間中は一般の方が多数来場するため、開けてしまうと誰が入ってくるかわからないということがあり閉館している。

Q トイレの手洗いの水量が少ないので改善していただきたい。

A 水量を調整して節水しているが、改善を試みたいと思う。

Q 亥鼻生協は商品が少ないので、できれば増やしていただきたい。

A 改善できるようにしたいと思う。学生の皆さんからも、生協には、直接、要望の意見を伝えていただきたいと思う。